

http://nakayashiki.net/ **がんばる日本! 負けないで東北!**



市民の皆様におかれましては、今年も私の諸活動にご注目賜り、ご意見・ご要望などお寄せいただければと、心から願っています。

平成28年も、元旦の朝5時から恒例の「元朝式」参加に始まり、各地の神社で安寧な1年になりますようにと祈らせていただきました。
私も自民党議員団に籍を移し丸1年が経過しました。新年を迎え改めて、一昨年末の自分の決断を、「埼玉県の、そして地元鴻巣の発展へと結び付けるのだ」と固く誓いました。

睦月に思う

なかがやしき慎一

埼玉県議会自由民主党議員団

チャレンジ通信

12月定例会 主な内容

12月定例会は12月22日、新たに市町村が認定ことも園の認定を可能にする権限移譲やすでに移譲しているバスポールの事務などについて対象市町村を拡大する条例改正案など73議案（人事案件の同意、平成26年度決算の認定を含む）を可決し閉会しました。

今定例会では、国で臨時国会が見送られ、新たな経済対策の動きがなかったことや9月の豪雨被害以降に予算措置を必要とする災害が発生しなかったことなど、補正すべき案件が無いと、一般会計の補正予算は上程されませんでした。
その他では、10月31日桶川北本ICと白岡菖蒲ICが開通した圏央道は、すでに都心を通る交通量の減少に向けて効果を表していますが、その圏央道の料金を一キロ当たり4.3、2円から3.6、6円に引き下げ、首都高速利用時との料金差を解消し、圏央道のさらなる利用による「都



討議資料

発行者 県議会議員 中屋敷慎一
〒365-0039 鴻巣市東3-11-18-103号
TEL 048-541-8110 FAX 048-541-0256



心を通過する交通量の減少」にむけた料金体系の変更案にも同意しました。

また、県が追加提出した県版「まち・ひと・しごと創生総合戦略」については、内容についてより充実させる必要があるとの観点から、自民、公明の賛成多数で継続審査となりました。これにより私たち自民党県議団は、12月議会終了後も繰り返し会議を開き検討を進めています。私も、自民党県議団 産業労働部会長として毎回出席し議論に参加しています。
そして、今年度配属になっている、埼玉県都市計画審議会が11月24日に開かれ、蕨都市計画道路の変更など6議案について審議しました。また、3日後の27日には、もう一つの配属審議会の埼玉県社会福祉審議会が開かれ、介護人材の確保・定着の促進についてと発達障害児・者への支援について、県の取り組み状況の詳しい説明の後、意見を交わし、改めて本県の喫緊の課題「介護」への対応を急がねばならないと決意しました。

工事進捗状況のお知らせ

No. 10

⑪ 元荒川 護岸工

その1

～平成27年度一級河川元荒川事業位備図（鴻巣市）～

～河川改修費～

※市ノ縄パラペット護岸の続き 河川設計（全川）及び境界測量 1億3,787万1千円

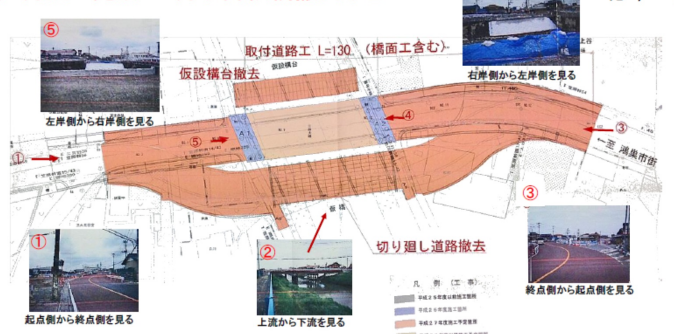


① 加須鴻巣線（笠原大橋）

その1

～社会資本整備総合交付金（改築）事業費～

※28年3月迄に完成 4月以降仮橋撤去など 1億7,500万円



笠原大橋 上部工その1



笠原大橋 上部工その2

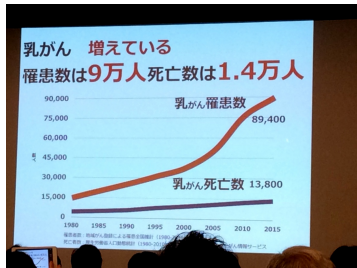


当初12月末を目途に事業を進めてきた笠原大橋ですが、現在最終段階の工事を進めています。先頃確認したところ、橋本体は年度内の完成、供用開始とのことでした。周辺工事などはいづらか残るとのことでしたが、皆様の長きにわたるご理解ご協力に改めて感謝いたします。もう一つの本市の課題、元荒川に係る整備ですが、県議就任以来取り組んでいる護岸整備の継続に加え、右岸左岸の堤防の高さを合わせるなどの事業に、今後も継続して取り組みます。長期の事業となりますがご理解お願いいたします。

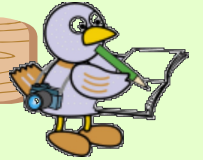
10月19日 第1回地域と国をつなぐ乳がん・子宮頸がん検診促進全国大会



9月議会終了間もない10月19日、虎ノ門ヒルズで開かれた「第1回地域と国をつなぐ乳がん・子宮頸がん検診促進全国大会」に参加しました。乳がんは検診による早期発見が非常に有効な「がん」と言われていますが、年間約9万人が発症し、約1万4千人が亡くなると発表されています。また、子宮頸がんは対策次第で予防できる「がん」と言われていますが、年間約1万5千人が罹患し、約3千5百人が亡くなり、命は失わなくても手術により子宮を摘出し生殖機能を失っているとの事です。有効性の確立しているがん検診ですが、国内の検診受診率は40%未満と、他の先進国に比べると半分程度です。2009年から国も検診無料クーポンの配布など施策を進めていますが、なかなか検診受診率は望むほど上がっていかないようです。今大会の参加で、私は、乳がん・子宮頸がん検診促進議員連盟応援団から「女性の健康対策を率先して牽引するサポーター」として認定いただきました。この問題に今後も力を注いでいきたいと思っています。



委員会視察 議員連盟視察 報告 議員活動



10月21日 決算特別委員会

今年度拝命した決算特別委員会の始まりにあたり、今日は北浦和の県立近代美術館と、浦和美園の埼玉高速鉄道を視察しました。近代美術館は改修工事を終えて本格開館、来館者数も順調な状況とのこと安心しました。また、嬉しかったのは、私が平成25年6月定例会一般質問で提案した、赤ちゃんと一緒に芸術鑑賞のできる「ファミリー鑑賞会」が継続されていたこと。多くの赤ちゃん連れの皆さんに「芸術鑑賞」の機会を作り続けていただけていること、本当にありがとうございました。



埼玉県立近代美術館

11月30日 2020オリンピック・パラリンピック/ ラグビーワールドカップ2019 埼玉県推進委員会

設立総会が開かれ、私も埼玉県議会人材育成・文化・スポーツ振興特別委員会委員長として埼玉県推進委員会の一人に加えていただきました。

いよいよ、本県でも2つのスポーツビッグイベントへの動きが始まりました。素晴らしいイベントになるように全力で取り組んでいきます!!

集合写真は、委員会役員と埼玉のスポーツ未来モンスター、そして、ゲストの女子レスリングロンドン大会の金メダリスト小原日登美さん、アーチェリーパラリンピック大会の銅メダリスト平沢奈古さん、2015ラグビーワールドカップ日本代表のホラニ龍コリニアシさんです。



11月13日 産業労働企業常任委員会

お訪ねした早稲田エネルギーマネジメントシステム本庄研究センターでは、本県の先端産業創造プロジェクトの一環として「先端蓄電システム研究開発推進事業」を実施しています。現在、蓄電池を核としたスマートコミュニティの構築に向けて、「蓄電システム基盤技術の開発」及び「リチウムイオン蓄電池の改良」の研究開発を進め、実用化へと差し掛かっているとのことでした。晴天率の高い本県にとって、他に先駆けた蓄電技術は何としても手に入れたい「技術」。今後の研究の進捗に大いに期待したいと思います。



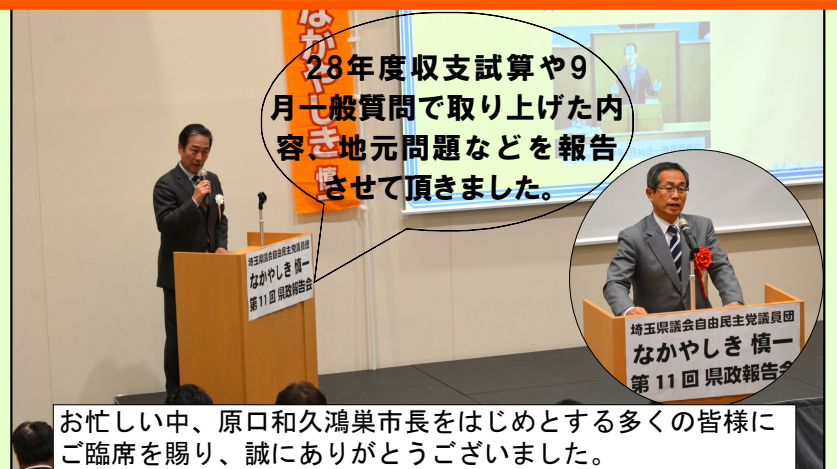
12月4日 埼玉県議会動物と共生する社会を 推進する議員連盟

今期、事務局長を務めている「埼玉県議会動物と共生する社会を推進する議員連盟」の視察で、熊谷の「埼玉県動物指導センター」を訪ねました。議会での取り組みに「県」も理解を示し、犬・猫の殺処分は激減している状況です。写真の後ろに映っているのは、私達が1期目の時、知事に要望し実現した「ふれあい譲渡館」。



収容された犬・猫の譲渡事業に役立っているとうかがい安心しました。今後も、殺処分「0」を目指して、議連の活動に注力してまいります。

12月6日「第11回県政報告会」開催しました



28年度収支試算や9月一般質問で取り上げた内容、地元問題などを報告させていただきました。

お忙しい中、原口和久鴻巣市長をはじめとする多くの皆様にご臨席を賜り、誠にありがとうございました。

埼玉県議会議員
中屋敦慎一事務所
〒365-0039
鴻巣市東3-11-18-103号
電話 048-541-8110
FAX 048-541-0256
E-mail
challenge@nakayashiki.net
★県議会へのご質問、ご意見、ご要望 承っております。

編集後記

新年を迎えて連日のように新年会が続いています。さて、通信をお読みいただき、「60歳定年制度についてどう考えるか」との声をいただきました。私は、基本的には、生産年齢人口の減少を考えれば、経済を支えて行く為にも定年の延長はあるべき施策の一つと考えます。とは言え、経験を積み重ねた力の評価は正しくされねばならないし、先人の力をリスペクトし得る新しい雇用制度を作って行かないと、本当の意味でのシルバーパワーの活用はできないですね。発想の転換が重要です！ 慎一

平成28年2月定例会
会期日程(予定)
2月19日(金曜日)～
3月25日(金曜日)